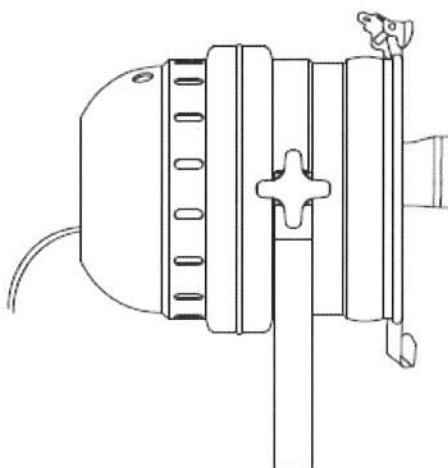


*Please read over this manual before operating the light*

---



## 取扱説明書



**Professional Stage LED show Lighting**

## 目 次

|                      |    |
|----------------------|----|
| はじめに.....            | 1  |
| パッキングリスト.....        | 1  |
| 梱包をひらく.....          | 1  |
| スペアパーツ.....          | 1  |
| 設置・安全に関する情報.....     | 2  |
| 設置.....              | 2  |
| 安全情報.....            | 2  |
| 注意.....              | 2  |
| パワーサプライ・信号接続.....    | 3  |
| 電源及び信号接続.....        | 3  |
| 信号ケーブルの接続.....       | 3  |
| 操作方法.....            | 5  |
| コントロールパネル.....       | 5  |
| 主な機能.....            | 6  |
| 機能設定.....            | 6  |
| DMX制御機能.....         | 9  |
| スローモード.....          | 10 |
| 安全に関する警告とメンテナンス..... | 11 |
| 警告.....              | 11 |
| メンテナンス.....          | 11 |
| 仕様.....              | 11 |
| トラブルシューティング.....     | 12 |

---

## はじめに

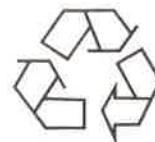
---

製品をお買い上げいただき有難うございます。  
本製品は国際基準に準じてデザインされてます。  
コントロールはシングルまたはマスター・スレーブが  
あります。製品をご使用になる前にマニュアルをご確  
認ください。

### ◎ SECURITY WARNINGS



Avoid electric



Green package

## パッキングリスト

- 2-1 通常は段ボールにて出荷しております。  
フライトケースも選択可能です。
- 2-2 梱包を開く  
ケースを開き、スペアパーツや乾燥材を取り出し、  
平らな場所に設置してください。
- 2-3 スペアパーツ

|             |      |  |  |
|-------------|------|--|--|
| Spare parts |      |  |  |
| マニュアル       | 1pcs |  |  |
|             |      |  |  |
|             |      |  |  |

## 設置

---

### 3-1 設置

- ・安全かつ最適な照射角度の場所に設置ください。
- ・電源ケーブルにつぶれや破損がないか確認ください。

### 3-2 安全情報

- ・ファンや換気パイプは他の機材や装飾品でふさがれないようにご注意ください。
- ・ランプ寿命が短くなるので、ランプのON/OFFを繰り返さないでください。また長時間の連続使用はしないでください。強力な衝撃は避けてください。  
 湿った環境または雨の中で使用しないでください。  
 製品内にほこりが入らないようにしてください。  
 照明機材はディスコ、ホール、KTVハウスやナイトクラブなどさまざまな環境で使用していただけます。

## 電源や信号ケーブルの接続

### 4-1 電源ケーブルの接続

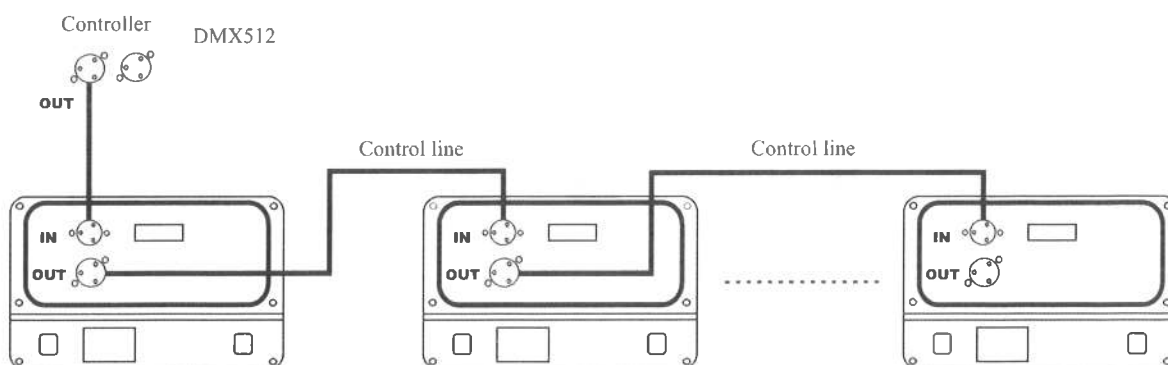
LEDライトの電源ケーブルに適切なプラグをご使用ください。本体の設置の前に、LEDライトのリアパネルで表示された電圧や周波数をご確認し、お使いの地域と一致しているかご確認ください。

|     |      |      |                 |      |      |      |
|-----|------|------|-----------------|------|------|------|
| 電圧  | 240V | 230V | 220V            | 208V | 120V | 110V |
| Opt |      |      |                 |      |      |      |
| 周波数 | 50Hz | 60Hz | LED light model |      |      |      |
| Opt |      |      |                 |      |      |      |

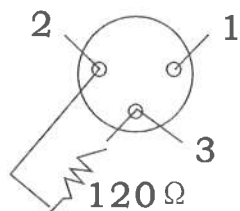
### 4-2 信号ケーブルの接続

LEDライトはDMX512で制御されます。サウンドまたはオートコントロールも可能です。マスター・スレーブも可能です。マスターとスレーブ設定も可能です。

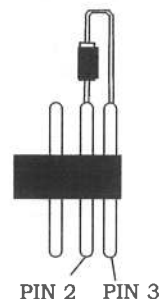
DMXの入力・出力を使用して、複数の機材をライン上で接続できます。



注意：接続した最後の機材に2pinと3pinに120Ωの抵抗をつけたターミネータをとりつけてください。  
(DMX終端接続)

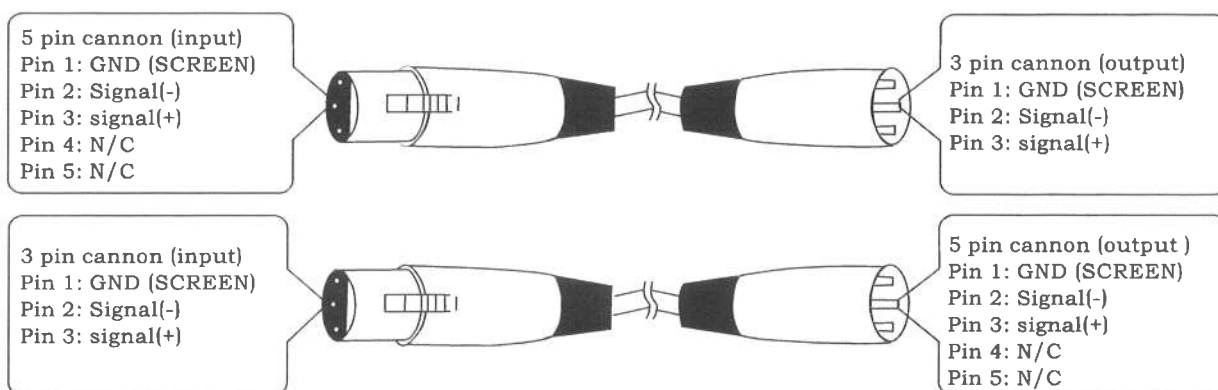


一番最後の機材に120Ωの抵抗をPin2とPin3の間に取付けたXLRプラグをDMX OUTのソケットに挿入します



また機材が3pinで操作卓が5pinの場合、適切な変換アダプターをご使用ください。

### 3 pin/5pin Cannon DMX512変換アダプター

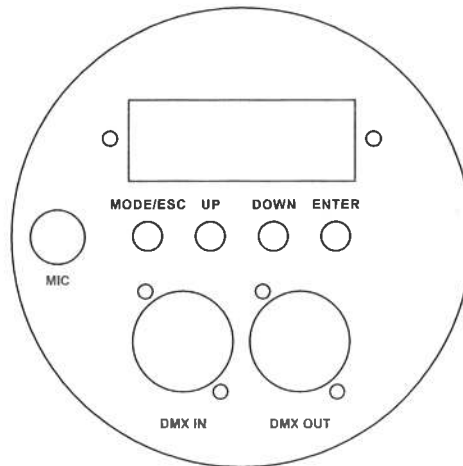


## 操作方法

---

本体の機能については下記の説明をご覧ください。

### 5-1 コントロールパネルとキープレス



1. ディスプレイ画面：メイン画面と機能説明
2. キープレス機能

|          |             |
|----------|-------------|
| MODE/ESC | プログラム機能の選択  |
| DOWN     | 選択した機能で戻る   |
| UP       | 選択した機能で前に進む |
| ENTER    | 選択した機能を決定する |

### 3. DMX入力・出力

## 5-2 メイン機能

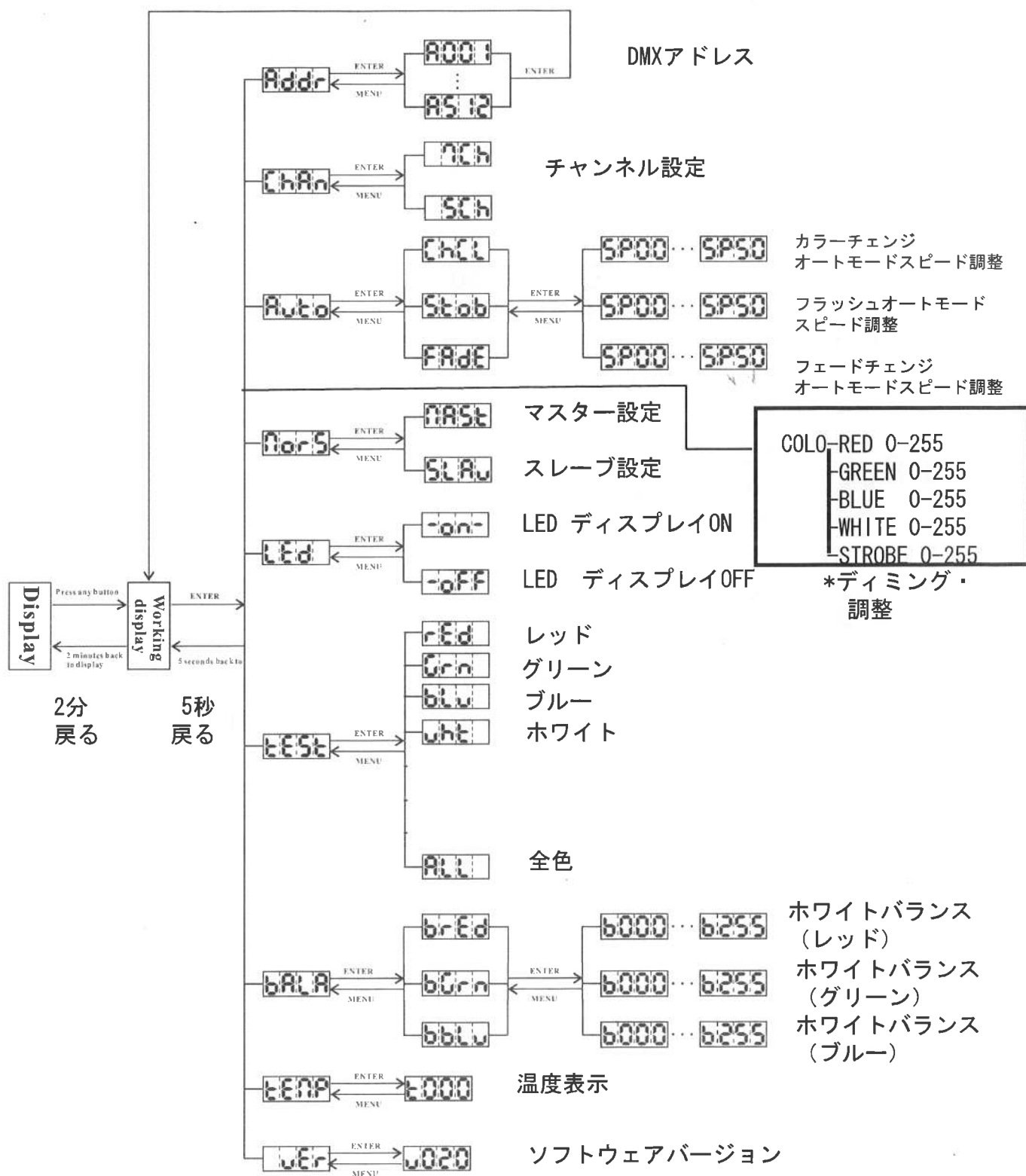
DMXコントロールモードで、チャンネルモードとアドレスをコントロールパネルで設定します。詳細は表参照。

## 5-3 機能設定操作

プリセット機能を選択するには、MENUを押して、UP/DOWNキーで必要な機能を選択します。選択したら、ENTERで次のメニューに進む、または選択した機能を決定します。前のメニューに戻るにはMENUかDOWNボタンを押します。



## 5 - 4 本体の主要な機能



## 主要機能

**Addr**

DMX 512 アドレス設定、1-512からアドレス選択

**Chan**

チャンネルモード

ランプはメニュー選択から2つのチャンネルモードがあります

**Chcl**

カラーチェンジオートモード

このモードはスピード調整可能です。

SP01-SP50から選択します。

**SP01-SP50**

**Stob**

フラッシュオートモード

このモードはスピード調整可能です。

SP01-SP50から選択します。

**SP01-SP50**

**FADE**

フェードチェンジオートモード

このモードはスピード調整可能です。

SP01-SP50から選択します。

**SP01-SP50**

**Master**

マスター・スレーブ選択

\*\*\*\*COLO (下記に追記)

**MAST** マスターモード **SLAVE** スレーブモード

ループ内にマスターを1つのみ設定します。複数の場合、ランダムにランプフリッカーが生じます。マスター以外はDMX入力モードで自動的にスレーブと認識します。

**LED**

LED ディスプレイ

**On** 通常表示

**OFF** ディスプレイ反転

**TEST**

テストモード

ライトモードから

**Red** 赤点灯

**Grn** 緑点灯

**BLU** 青

**YEL** 黄

**CYN** シアン

**PUR** パープル

**BALA**

ホワイトバランス調整、赤、緑、青のホワイトバランスをそれぞれ調整します。

**TEMP**

温度表示

**Ver**

ソフトウェアバージョン表示

COLO :

カラー選択。COLO MODEではヘッドスイッチモードで決めたメニューを選択します。ランプがオフの場合、モードは出力しません。ランプをONした場合、レッド、グリーン、ブルーを選択し、UP/DOWNで0-255でライトを調整します。

## 5 - 4 DMXコントローラ

ユーザーはDMX制御する場合、ライトチャンネルモードの設定が必要です。これはLEDディスプレイパネルより設定できます。  
下記の表を参照してください。

| DMX512 Configuration/5ch |              |          |           |             |
|--------------------------|--------------|----------|-----------|-------------|
| Ch1                      | Ch2          | Ch3      | Ch4       | Ch5         |
| Hue色相                    | Saturation彩度 | Valueレベル | Whiteホワイト | Strobe ストロボ |
|                          |              |          |           |             |

| DMX512 Configuration/7ch |     |       |      |       |        |  |
|--------------------------|-----|-------|------|-------|--------|--|
| Ch1                      | Ch2 | Ch3   | Ch4  | Ch5   | Ch6    | Ch7  |
| Dimming                  | Red | Green | Blue | White | Strobe | Color function   |
|                          |     |       |      |       |        | <p>カラー機能<br/>128-255<br/>color macro speed</p> <p>カラーマクロスビード<br/>096-111 red+blue<br/>赤+青<br/>080-095 green+blue<br/>緑+青<br/>064-079 red+green<br/>赤+緑<br/>056-063 blue+white<br/>青+白<br/>048-055 blue<br/>青<br/>040-047 green+white<br/>緑+白<br/>032-039 green<br/>緑<br/>024-031 red+white<br/>赤+白<br/>016-023 red<br/>赤<br/>000-015 no effect<br/>エフェクトなし</p> |

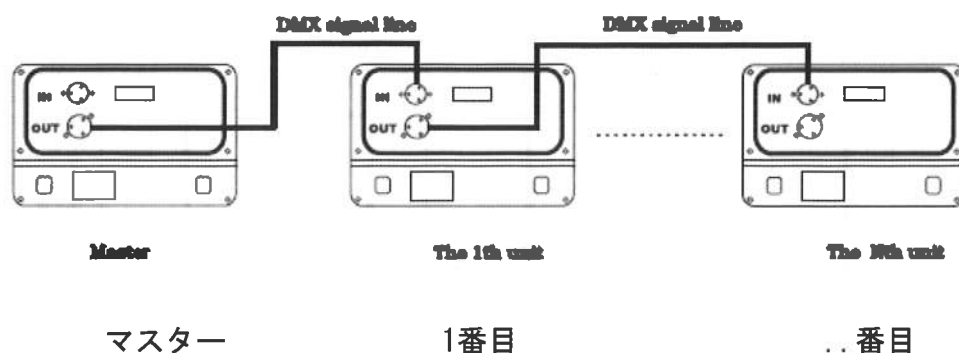
## 5.5 マスター・スレーブモード操作

最初の機材のDMX出力に、2台目の機材のDMX入力に接続します。2番目の機材のDMX入力に3番目の機材のDMX出力に接続します。

これらの機材がホストに設定し、他の機材はDMXモードに設定します。[A001]で問題なく、アドレス設定は必要ありません。

ホスト機材が信号を送ると、他の機材が[A001]から[Slav]と表示を変更します。

1台をスタンドアローンにしたい場合、Setメニューから[ALon]と設定するとスタンドアローンになり他の機材と別で動作します。設定しない場合、2つのホストとなり信号が混乱します。またホスト機材にDMX512信号が入力しないようにしてください。



## 安全に関する情報とメンテナンス

### 6-1 安全に関する警告

1. 製品は資格ある専門技師が設置します。  
機材の内部を開かないでください。
2. ファンや換気口は障害物でふさがないでください。
3. 光源を直視しないでください。

### 6-2 メンテナンス

1. 機材を使用する前に取扱説明書をお読みください。  
故障の場合、販売店技術者まで問い合わせください。
2. 雨や湿気のないところでご使用ください。
3. メンテナンス作業で機材の内部にアクセスする場合、電源ケーブルを切り離してください。
4. 電源ケーブルを接続し、3の作業をすると、  
光源を損傷させる恐れがあります。

### 仕様

電圧 : AC100-240V, 50-60Hz

電力 : 210W

LEDカラー : 4 IN 1 (RGBW) 18 pcs

DMXチャンネル : 5CH, 7CH

バージョン : 1.04

スキャン角度 : 25°

サイズ : 290x260x410mm

NET重量 : 2.9kg / 総重量 : 3.7kg

| 製品のトラブルシューティング               |  |
|------------------------------|--|
| 故障原因                         | 分析と解決策   |
| 本体が動作しない                     | <ol style="list-style-type: none"> <li>1. 接続した機材の電源ケーブルとヒューズを確認します。</li> <li>2. 機材の電圧がお使いの入力電圧と一致しているか確認します。</li> </ol>  |
| サウンドコントロールができない              | <ol style="list-style-type: none"> <li>1. サウンドコントロールができる設定にアドレスコードとディスプレイを確認します。</li> <li>2. ポーションメーターを調整し、最小レベルに動かしてみます。</li> </ol>                                 |
| 点灯するが、制御卓でコントロールできない         | <ol style="list-style-type: none"> <li>1. 機材のDIPのアドレスが正しいか確認します。</li> <li>2. XLR信号ケーブルが破損していないか確認します。</li> </ol>   |
| マスタースレーブでマスターは動作するがスレーブの動作不良 | <ol style="list-style-type: none"> <li>1. マスターが1台のみで、マスターにDMX信号接続されていないか、soundやautoに設定されていないか確認します。</li> <li>2. マスタースレーブ設定が正しく、それでも問題がある場合はXLRケーブルを確認します。</li> </ol> |
| ボタン機能が働かない                   | <ol style="list-style-type: none"> <li>1. ノーマルリセットしないかボタンを確認します。</li> </ol>  |
| 本体の照度がおちている                  | <ol style="list-style-type: none"> <li>1. LED光源が寿命内かどうか確認します。</li> <li>2. 内部と外部のオプティカルシステムを確認します。</li> </ol>   |